

平成 17 年 3 月 31 日

各 位

埼玉県春日部市大字赤沼 870 番地 1
会社名 株式会社 篠崎屋
代表者名 代表取締役社長 樽見 茂
コード番号 2 9 2 6 東証マザーズ
問合せ先 経営企画部長兼 I R 室長
沼崎 昭宏
電 話 0 4 8 - 9 7 0 - 4 9 4 9

環境問題に対する取り組みに関するお知らせ

当社では地球にやさしい会社を目指し、環境問題に対する取り組みを検討してまいりました。その結果、ほとんどを産業廃棄物として処理しておりました「おから」を有効活用することにしたので下記のとおりご報告いたします。

記

1. おからのリサイクル

当社は、「おから」と豆腐の容器であるビニールパックの複合素材を利用することによりできる建材を当社が展開しております外食事業の「三代目茂蔵」店舗の内装材として利用していくことを推進してまいります。

新建材の材料は、おから 20%、廃木材 35%、樹脂 45%からなっており、これらに熱を加え成型機で成型します。これにより加工された新建材は、強度・耐久性が一般の木材よりも優れているため壁・床等の内装材として利用することができます。

2. おからの 2 次利用

平成 17 年 3 月に竣工した当社小山工場では、おからを急速冷却する設備を導入しました。これにより保存期間が 1 週間位の製品を供給できることとなり「おからは宝」の商品名で小売店舗用 500 g パック、業務卸用 1 k g パックで 4 月より販売いたします。また、おからを惣菜の具材などに使用し 2 次利用を推進してまいります。

以上の取り組みにより、これまで廃棄していたおからと廃容器のリサイクルおよびおからの 2 次利用を推し進め、ごみの排出のゼロ化を推進し、地球にやさしい会社を目指します。

以 上